

今週のセルグループ(赤字)		2月14日(日)~2月20日(土)	
セル(リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル北山姉	2/14(日) 礼拝後	LINE 電話	2/7 2名 結局は自分の問題なのだとわかりました。自分が主につながっていないとできない。
グレイス鈴木千姉	2/19(金) 午後8:30	鈴木宅	2/5 2名 中止
Gospel鈴木尚姉	2/21(日) 礼拝後	交わり	2/7 2名 事实は、やれば必ずできるようになる。
オニコス磯貝姉		LINEで分かち合い	2/7 9名 人を神様につなぐ事が動機であるなら躊躇してはならないと示されました。
からし種磯貝姉	2/25(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	2/4 2名 中止
ユース岩下兄	2/21(日) 午後1:00	LINEで分かち合い	1/31 5名 イヤイヤではなく喜んで仕えなさいと語られて、お願いされたことを喜んでできた。
Rock鈴木洋兄	2/17(水) 午後8:30	鈴木宅	2/3 3名 主に助けをいただかなければ立ち行かない。まず自分が常にイエス様につながっていること。
シャローム平岩姉	2/20(土) 午前10:00	平岩宅	1/30 2名 神様がここにおいてくださったので、喜んでここで人のために仕えて行く決意。
なつめやし高橋智姉	2/14(日) 午後2:00	高橋宅	1/31 5名 人に仕えているつもりだったが、自分のためだった。仕える者になるために祈った。
リジョイス杉本姉	2/16(火) 午前10:15	LINEで分かち合い	2/1 3名 忠告の目的は神様につなげる事にある。
ジョイフル穂刈兄	2/18(木) 午後9:00	Zoomで分かち合い	2/4 4名 言えなかったけど、日々祈って主とつながって言えるようになりました。
アガベ長塚姉	2/14(日) 練習後	コメダ	1/24 3名 楽しい交わり、癒しのお証しで恵まれました。
サクセス鈴木勝兄	2/14(日) 礼拝後	テラドロー	1/24 11名 食事の交わり
リーダーズセル	3/10(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	1/13 22名 セルのメンバーのケアについて確認し、また互いの必要のために祈りました。
セル研修	休講		
ビジョン平岩恵兄	2/14(日) 午後1:00	コメダ	2/7 4名 食事の交わりをして、恵まれました。
worship長塚寛兄	中止		
高校生平岩姉	中止		
中学生梅田姉	2/14(日) 午後0:30	LINEで分かち合い	2/7 3名 聖書を読んで、祈って勉強する様になったら、頭に入ってくる様になった。
キッズ2小山姉	中止		
キッズ1芳井姉	中止		
Shine小原姉	2/14(日) 礼拝後	エステル	1/24 4名 洗礼を受けて何かが劇的に変わったわけではないのですが、気持ちが変わりました。
ギデオン芳井兄	2/27(土) 午後6:30	芳井宅	1/23 3名 恐れる必要はなく、祈って主に感謝すること。
カルバリ野田兄	2/16(火) 午前9:00	野田宅	2/2 6名 自分自身の言えないという問題が明らかになった。
神の家族伊岐見真姉	2/27(土) 午後7:30	LINE 電話	1/25 2名 セルリーダーのために祈りください。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽	奏楽	
今週	2/14(日)	大高愛姉	鈴木千姉	2/18(木)	鈴木尚姉
		開始時間 午前10時			
来週	2/21(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	2/25(木)	鈴木千姉
		開始時間 午前10時			

※ 2/16(火)のバイブルスタディは配信で行います。午後1時、7時。
また、Zoomでも受講できます。(昼の部のみ) (Zoomを希望する方はメールで連絡して下さい。申込先 david@revival.jp)

※ 2/21(日)の礼拝後から礼拝バイブルスタディを始めます。(8回連続 会堂にて) 受講者には係から直接連絡があります。 祝福をお祈りください。

祈りの課題

- ・人々の救いを覚えて
 - ▶ 家族知人をキリストへ
 - ▶ 教会近隣の人々の救い
 - ▶ 東海地方の救いのために
 - ▶ 日本の救いのために
 - ▶ 世界の救いのために
- ・働きを覚えて
 - ▶ バイブルスタディの働き
 - ▶ リバイバルワイヤーの働き
 - ▶ リバイバルマズの働き
 - ▶ 那古野アウトリーチの働き
 - ▶ 祈祷会の祝福
 - ▶ 日曜礼拝の祝福
 - ▶ 牧師の働き
- ・ギデオン協会の働きのために
- ・セルグループの祝福
 - ▶ ITG人生変革グループの祝福
- ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30
(第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30
(夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00



主の御手 週報 NO.1334

2021年2月14日(日)発行 2月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄りようお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「ローマ8：31 では、これらのことについて、どのように言えるでしょうか。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。」

すぐやる課

千葉県松戸市役所には、「すぐやる課」という課があります。1969年に創設されて以来、50年以上が経過しています。この課の発案者は当時の松戸市長で、ドラッグストア「マツモトキヨシ」の創業者でもある松本清さんです。当時の松戸市は人口が急激に増加し、道路や上下水道の整備が追いつかない状況でした。「役所は働かない」「市民の要望をたらい回しにしている」というイメージがある中で、市民の声にすばやく応え、行政を市民にとって身近でわかりやすいものにしようと設置されたのが「すぐやる課」でした。「すぐやらなければならないもので、すぐやり得るものは、すぐにやります」という理念のもとスタートしました。ハチの巣駆除、動物の死体の処理、道路の陥没箇所の修復など要望があればすぐに駆け付けて行うそうです。自分ではすぐに対応できないことをすばやく対応してくれる人がいるということは、市民にとってとても安心ができますし、何よりも心強い味方であると思います。

心強い先輩

私は、以前セールスの仕事をしていましたが、初めてアポイントを取って訪問へ行った時、とても緊張して不安でいっぱいだったことを覚えています。上司が同行してくれて、私は横で上司とお客さんのやり取りを聞いていましたが、わからないことを質問された時でも、落ち着いて丁寧にわかりやすく答えていく様子を見る時に、自分は何もできないけれども、安心してその場にいる事ができました。また、自分が行き詰まって困り果てている時に、声をかけてくれたり、一歩踏み出すきっかけを作ってくれて背中を押してくれる時に、「この人はいつも私の味方であって、とても心強い存在だ」と感じます。

神は私の味方である

しかし私たちの信じている神様は、どんな人よりも頼れる存在であり、いつも私たちのことを守ってくださる心強い味方です。

南ユダ王国の王ヨシャファテは、敵国から大軍が攻めてきた時とても恐れていました。その恐れを感じる中で、彼は主に祈りました。「攻めて来るこの大軍に当たる力は、私たちにはありません。私たちとしては、どうすればよいのか分かりません。ただ、あなたに目を注ぐのみです。（Ⅱ歴代誌20：12）」すると、主は「この大軍のゆえに恐れてはならない。おののいてはならない。これはあなたがたの戦いではなく、神の戦いである。（同20：15）」とヨシャファテに言われました。そして、「戦うのはあなたがたではない。あなたがたは今いるその場所に堅く立って動かずにいなさい。」と言われました。「そこから逃げないで

とどまっていなさい」と言われたのです。彼らは、敵が襲って来る恐怖のただ中で、主を見上げて賛美しました。すると、敵の大軍は互いに同士討ちを始め滅ぼし合ったのです。主が戦いに勝利してくださいました。

私たちも、弱さを覚える時、恐怖で震えおののくような中で、主を見上げて主を賛美しなければなりません。主は私たちの味方です。私たちの行く所どこにでも一緒にいてくださいます。

弱さのあるまま主に信頼する

私たちがすべきことは、味方であられる神様に信頼することです。起きている事態を全て主に委ねることです。

「怖い」と感じる時、「こんな私は愛されない」と孤独感が襲って来る時、「私にはできない。ダメだ。」という敗北感がやって来る時、将来のことで不安を感じる時、人から言われた言葉で傷つく時に、私たちは自分で心配をしてしまいます。しかし、心配しても何も変わりません。受験を目の前にして緊張する時、大勢の人前で話す機会がある時に、「ここで緊張してはいけない」「失敗したらダメだ」「負けてはならない」と思います。自分で何とかしないといけないと思います。すると、また敵の声がやってきます。「失敗したら恥をかくぞ」「それでもクリスチャンなのか」「お前は愛されていない」。その声に対抗しようとはしますが勝つことはできません。私たちは、弱さを何とかして振り払おうとするのではなく、その弱さを抱えたままで主に信頼しなければなりません。「今、私は緊張してどうすればよいのか分かりません。ただあなたに委ねます。あなたがなされることはみな善きことです。ですから私は今、自分の身に起きているこ

とをただ感謝します。主が起こされていることは、すべて善きことなので私はあなたのなされることを喜びます。」と言って主を賛美し続けていかなければなりません。

そのようにして主を賛美して行く中で主は働いてくださって、私たちを助けてくださいます。一歩踏み出そうという勇気を与えられます。主が必ず成し遂げさせてくださるという希望が与えられます。また、私たちが想像もしなかった何かが起こる事があります。パウロは、「キリストのゆえに、弱さ、侮辱、苦悩、迫害、困難を喜んでいます。というのは、私が弱いときにこそ、私は強いからです。（Ⅱコリント12：10）」と言いました。私たちが主を見上げている中で主は働いてくださいます。「主われを愛す」という有名な賛美歌があります。「主われを愛す 主は強ければ われ弱くとも 恐れはあらじ」と続いて行く曲です。主が強ければ、私は弱くても恐れは全くないと言っています。それは、弱い私たちが主に信頼しているからです。

神が私たちの味方であられるので、神を信じて歩む者に対して敵対し得るものは何ともありません。私たちは、神様の完璧なガードに守られているので、どんな敵も手を出すことができなくなるのです。私たちはどんなに弱かろうと、情けない思いや敗北感がやってこようとも、主に信頼するならば、主が守ってくださるので、私たちはこのありのまままで生きられるのです。